令和８年度第１回文化財調査委員会議　会議録

令和８年７月７日（火）　滝沢市役所　４階　中会議室
開始時刻　１５時３０分
事務局進行：文化振興課長　菊池　睦子

発言者	内容
（事務局） 菊池課長	皆様、本日はお忙しい中お集まりいただき、誠にありがとうございます。 会議に先立ちまして、本日の流れについてご案内いたします。 はじめに、委嘱状交付式を行い、続いて会議を行います。会議の後には民具保管庫の見学を予定しています。 よろしくお願いいたします。
（事務局） 菊池課長	それでは、ただ今より、滝沢市文化財調査委員委嘱状交付式を始めさせていただきます。 お名前をお呼びいたしますので、その場でご起立お願いします。 （教育長より委嘱状を交付） ありがとうございました。 ここで、今回新任となります、吉田委員よりご挨拶をいただきたいと思います。 吉田委員は、盛岡大学文学部教授として「考古学」の研究をされております。 それでは、吉田委員、お願いいたします。
吉田委員	（挨拶）
（事務局） 菊池課長	ありがとうございました。 以上をもちまして、滝沢市文化財調査委員委嘱状交付式を終了いたします。

（事務局） 菊池課長	続いて、会議に入ります。 本日の会議は、委員５名中４名の出席を頂いております。 滝沢市文化財調査委員会議運営規則第３条第２項の規定により、委員の半数以上が出席しておりますので、本日の会議は成立することをご報告いたします。 ただ今より、令和８年度第１回滝沢市文化財調査委員会議を開催いたします。 はじめに、滝沢市教育委員会　教育長　太田　厚子よりご挨拶申し上げます。
太田教育長	（挨拶）
（事務局） 菊池課長	ここで、今年度第１回目の会議でございますので、改めて委員の皆様のご紹介と、教育委員会事務局の紹介をさせていただきます。 次第の裏面をご覧ください。名簿の順に紹介させていただきます。 （委員、事務局を名簿順に紹介） なお、越谷委員につきましては、欠席となる旨のご連絡がありました。
（事務局） 菊池課長	次に、事前に送付させていただいております、資料の確認をさせていただきます。 （資料確認） 不足はございませんでしょうか。 なお、会議録への署名につきましては、委員長と委員１名からいただくことになっております。 前回は中嶋委員にお願いしておりましたので、今回は、渡辺委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。
委員一同	（異議なし）

（事務局） 菊池課長	それでは、渡辺委員よろしくお願いいたします。 会議録作成後に日程調整の上、署名を頂戴できればと思いますので、よろしくお願いいたします。
（事務局） 菊池課長	議事の進行でありますが、滝沢市文化財調査委員会議運営規則第２条第４項の規定により、委員長が会議の議長となることとなっておりますが、今回の議案第１号により、委員長が選任されるまでの間、私が進行を務めさせていただきます。 それでは、議案第１号　委員長及び副委員長の互選　についてでございますが、自薦・他薦等、選任方法についてご意見を頂戴したいと思います。
委員一同	（自薦・他薦等の意見なし）
（事務局） 菊池課長	それでは、事務局の方から事務局案を提案させていただきたいと思います。 事務局としましては、委員長を上白石委員、副委員長を越谷委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。
委員一同	（異議なし）
（事務局） 菊池課長	異議なしとのことですので、上白石委員長、越谷副委員長、よろしくお願いいたします。 なお、越谷委員につきましては、事前に事務局案として内諾をいただいておりますことを申し添えます。 それではここで、上白石委員長からご挨拶をお願いいたします。
上白石委員長	（挨拶）
（事務局） 菊池課長	それでは、ここからの進行は、上白石委員長にお願いいたします。

上白石委員長	それでは進行を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いします。本日は報告が２件あります。 ではまず、報告第１号　令和８年度滝沢市文化財事業及び進捗状況について事務局からお願いいたします。
（事務局） 佐々木主事・ 井上副主幹	（１）文化財関係　について会議資料に基づき説明
（事務局） 井上副主幹	（２）埋蔵文化財関係　について会議資料に基づき説明
上白石委員長	ありがとうございます。 それでは（１）文化財関係の方からご質問、ご意見をお受けしたいと思います。
中嶋委員	芸能のところで、第２０回滝沢市郷土芸能まつりが１月２４日開催となっておりますが、昨年は参加できず申し訳ありませんでした。 今年は（中嶋委員が）解説に入るということでよろしいでしょうか。
（事務局） 井上副主幹	お願いする予定になっておりました。
中嶋委員	分かりました。ありがとうございます。
上白石委員長	他によろしいでしょうか。 では、私から。まず、２ページ目の出前講座が現時点で申し込みがないということが気になるのと、文化財パネル展示が２回しか行わないのかなというところで、この２つは例年と比べて回数的にどうなのか、ということをお聞かせください。

（事務局） 井上副主幹	出前講座についてですが、年２、３件くらいは申請があり、自治会やその他の団体から依頼があります。芸術文化協会から依頼があったものもあり、講座だけでなく、勾玉作りも出前講座で頼まれるパターンもありますので、年何回かは実施しています。 また、パネル展示ですけれども、資料には２件となっていますが、郷土芸能のパネル展示もスーパーでやっていました。ちょうど新しいスーパーが近くにできたのですが、協力的でして。そこで文化財のパネルや、チャグチャグ馬コの展示をさせてもらいました。またいつでもどうぞと言われているので、もし機会があればそのスーパーでまたいくつかパネル展を実施したいと考えています。
上白石委員長	ここに出ている以外にも実施しているということですので、そこは資料に載せるべきかなと思います。
（事務局） 井上副主幹	そうですね。今後はそのようにさせていただきます。
上白石委員長	それから、もう１点。田村神社のスギの状況について、（整備から）1年経ったはずですが、今の状況のご説明をお願いします。
（事務局） 菊池課長	先日、スギの確認をしてきたところですけれども、ささくれているところはあるのですが、まだ周りの方も、生き生きとしている、とまではいかないですけれども、以前と変わらない状態ではあるのかなという印象は受けているところです。
上白石委員長	中が腐るのではないかということを心配していたのですが、蓋は開けて見ているわけではないですよね。
（事務局） 菊池課長	開けていないです。
（事務局） 井上副主幹	氏子さんたちと、開けていいものかどうかというところも相談しながら様子を見ていきたいです。
上白石委員長	スギの木はまだ生きているのでしたっけ。

（事務局） 井上副主幹	生きているということになっています。
上白石委員長	ぜひ寿命を延ばしていただきたいと思います。 あと、チョウセンアカシジミの成虫というのは、何年も生きているものなのですか。渡辺委員に教えていただきたいのですが。
渡辺委員	非常に寿命が短いので、毎年1回卵を産んで命を繋がないと途絶えてしまいます。
上白石委員長	では、我々の気がついていないところで世代交代は起きていたということですか。
渡辺委員	はい。
上白石委員長	他に何かありましたら、（2）埋蔵文化財関係の方も含めましてご質問、ご意見をお受けしたいと思います。 吉田委員は今回が初めてですので、何か聞きたいことがありましたらどうぞ。
吉田委員	埋蔵文化財保護的には、大きな開発はなさそうだというところで、イコール保護されているということですね。 埋蔵文化財包蔵地の確認、GIS 45件、Eメール、FAXとありますが、これらは問い合わせの件数ということですか。
（事務局） 井上副主幹	そうですね。 GISについては、窓口に（お客様が）来た際に、窓口に置いているGISで確認をしているので、本庁での窓口確認ということになります。

吉田委員	これは開発事業者が情報を持って来庁しているということですか。
（事務局） 井上副主幹	そうですね。不動産系や開発系の方が多いですね。
吉田委員	合理的だなというふうに思った次第であります。以上です。
上白石委員長	他によろしいでしょうか。 では、報告第１号を締めたいと思います。 続きまして報告第２号　文化財の現状変更申請について、まず事務局からお願いします。
（事務局） 井上副主幹	（１）市河川公園課より提出された現状変更等許可申請書に基づき説明。
上白石委員長	これは資料に記載されている３ヶ所にいるカワシンジュガイを別なところに移すということですか。
（事務局） 井上副主幹	資料下の令和８年度準用河川仁沢瀬川浚渫工事についてですが、この部分は渡辺先生と以前調査をしていまして、そこにはカワシンジュガイは生息してないということで、こちらはもう許可をしていました。もし万が一、工事中にカワシンジュガイ等を発見した場合は、安全な場所に移植してほしい、というふうに市河川公園課には文書で申し入れしております。そのため、今回は資料上の上流域の２件の現状変更申請となっています。
上白石委員長	では、その２ヶ所にカワシンジュガイがいたら別なところに移すということですね。その別なところというのは決まっているのですか。

（事務局） 井上副主幹	はい。下流域となっております。
上白石委員長	わかりました。 他、ご質問、ご意見をお受けしたいと思います。 渡辺委員何か補足の説明ありますでしょうか。
渡辺委員	下流域のところ、以前はカワシンジュガイがいなかったところなのですけれども、下流にどんどん流されてきて溜まることもあるので、扱いとしては、先ほどもありました通り、もしいたら移植するというような扱いで良いと思います。 あと、今回は特に河道には手をつけないということだと思うので、今後ですけれども、もし河道に手を加えることがあれば、現状よりももっと生息環境が良くなるような、プラスの改変になれば良いなというところです。そういったチャンスがあれば、可能な範囲で良い方向に手を加えてほしいと思っております。
上白石委員長	中嶋委員と吉田委員はカワシンジュガイと言って理解できますでしょうか。素人にもわかるような説明を事務局よりお願いいたします。
（事務局） 井上副主幹	滝沢市で天然記念物に指定している淡水の貝でして、今回工事の計画をしている場所にかなり生息しているのですが、天然記念物になりますので、工事をする場合は安全な場所に移すようにしています。 機会があれば、現地見学ということで、河川とカワシンジュガイをお見せしたいと思っています。
上白石委員長	渡辺委員、何度も申し訳ないのですが、カワシンジュガイの貴重さをお話しいただけないでしょうか。
渡辺委員	川に生息する２枚貝でして、川底に砂が溜まっていて、流れが直線的でない川でないと生息できません。それから、子供がヤマメのエラに寄

※前頁に続き 渡辺委員	生して生活しないと大人になれないという性質を持っていて、ヤマメが生息地を自由に行き交うことができる環境でないと維持をすることが難しいです。そういった環境が揃っているところが近年減っているので、国のレッドデータブックでは絶滅危惧ＩＢ 類、岩手県では絶滅危惧Ⅱ類となっているのですが、手をかけずにいると絶滅する可能性があるため、滝沢市では天然記念物に指定しております。現地を見ると非常にたくさんいるので保護をしなくても良いように見えるのですが、そういった環境は他の場所にはなかなか無いので、希少さも守っていきたいと思っています。
上白石委員長	ありがとうございます。 改めまして何かご質問、ご意見ありますでしょうか。 では、カワシンジュガイの現状変更等許可申請について、承認ということでよろしいでしょうか。
委員一同	（異議なし）
上白石委員長	では承認とさせていただきます。 以上が議事ですので終了いたします。事務局にお返しします。
（事務局） 菊池課長	上白石委員長、進行いただきまして、ありがとうございました。 以上を持ちまして、令和８年度第１回滝沢市文化財調査委員会議を終了いたします。ありがとうございました。

閉会時刻　１６時１０分